

3年 科学読み物での調べ方

光村図書出版 国語三下 50ページ 掲載

「すがたをかえる大豆」(読む)の学習後「食べもののひみつを教えます」(書く)で様々な食べ物の変身の様子について説明する文章を書く複合単元。この二つの間にある「科学読み物での調べ方」では、「目次」「さくいん」などを使い、本から効率よく必要な情報を抜き出す「調べ方」の基礎知識を学習する。

本から効率よく必要な情報を抜き出す「調べ方」の基礎知識を学習(1時間)

①「すがたをかえる大豆」を学習後、「科学読み物での調べ方」で本から効率よく必要な情報を抜き出す方法を学習。

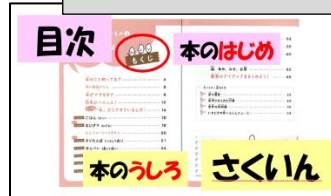
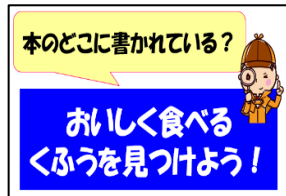
②知りたいことを本の中から見つける時には、やみくもに探すのではなく「目次」「さくいん」「見出し」などを使うことを確認する。

③実際に使用する本を使い、「くふう」を本から抜き出すという、次時に行う活動のイメージをつかむ。

④奥付を見て出典を書く。



作成したパワーポイントのスライド(一部掲載)

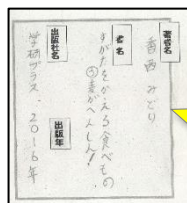
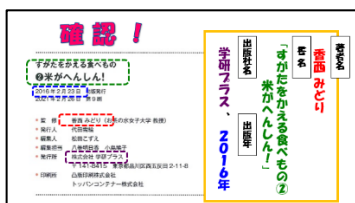


香西みどり「すがたをかえる食べもの」学研プラス
*「くふう」と「つくり方」の区別が付きやすく、「つくり方」の読み取りがわかりやすい(先生の支持も高い)シリーズを選定。このシリーズを使用するパワーポイントを作成。

例年、原料となる食べ物に加える「くふう」を本からうまく抜き出すことができずにいる児童を多く見るので、ここで丁寧に抜き出し方を押さえる。

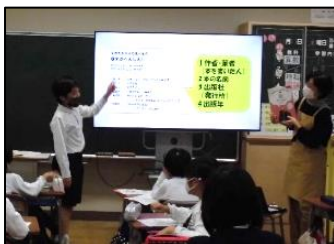


パワーポイントのスライドと児童が書いたもの



調べたことを記録する時に、「奥付」を見て「出典」が書けるように説明。その後、画面を見ながら抜き出し方を確認し、全員が書けるよう指導した。「奥付」のワークシートでは、4年生の国語の出典の書き方に倣い、縦書きのものを用意した。

授業の様子と児童の成果物



- ・パワーポイントを使い、目次の活用方法、奥付の見方などを学習したことで自分も早く取り組みたいという意欲的な意見が聞かれ、実際に取り組んだ時も困り感を感じることが少なくワークシートに記入できていた。
- ・段落相互の関係を考えながら並び替える時も、ワークシートを並び替えることで「わかりやすい順」に並べるなど自分の目的に応じた食べ物へんしんブックに記す順番を考えることができていた。
- ・パワーポイント、くふうカードなど様々な手立てが児童にとってわかりやすく、活動をイメージしやすかったため、楽しみながら行うことができた。

